	<b>为他中亚为他不干了</b> 仅					
重点項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1 確かな学力の育成 ~わかる授業づくりの 推進~	○年間目標・計画 の設定 ・各教術会で、年間の目標 と活動計画を作成 ・朝の学習タイムの運 用について	<ul><li>○授業の相互参観</li><li>・授業力の向上への手立てや課題を明確にする。</li></ul>	<ul><li>○小中の連携</li><li>・互いの授業を参観し、 生徒の発達段階に応じた指導のあり方について研修する。</li><li>○講師招聘道徳授業研究</li></ul>	<ul><li>○教科部会</li><li>・評価の方法に関して</li><li>共通理解を図る。</li></ul>	<ul><li>○各教科部会ごとの研修会</li><li>・1学期の授業の反省</li><li>・授業実践を交流</li></ul>	○教科部会 ・ 2 学期の目標や計画 を確認し、課題を明ら かにする。
	10月	1 1 月	12月	1月	2月	3月
	<ul><li>○教科部会</li><li>・基礎学力の定着を目指し、家庭学習のあり方を考える。</li></ul>	<ul><li>○授業の相互参観</li><li>・授業力の向上への手立てや課題を明確にする。</li></ul>	<ul><li>○各教科部会ごとの研修会・2学期の授業の反省・授業実践を交換</li></ul>	○小中の連携 ・互いの授業を参観し、 生徒の発達段階に応じ た指導のあり方につい て研修する。	<ul><li>○教科部会</li><li>・学校評価の分析により本年度の成果と課題を明らかにする。</li></ul>	<ul><li>○年間の反省</li><li>・各教科部会で1年間の成果と課題を明確にし、次年度へ繋いでいく。</li></ul>
2 典かな心の斉成	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2 豊かな心の育成 〜人権感覚と自己肯定感の 育成〜	<ul><li>○学級開き</li><li>・互いに認め合い支え合う集団づくり</li><li>○人権教育推進上の基本事項の確認</li><li>・教職員が感覚を磨き実践する</li></ul>	○平和教育 ・戦争の悲惨さや現在の日本や世界の状況を知り、平和を願う心を育む ○キャップ。ハンディ体験・障害のある人の思いを知り、共生社会の実現を目指す	○教育相談 ・いじめや人権意識 について調査 ・ふれあいウィーク (教育相談週間) ○講師招聘道徳授業研究 ・思いやりの心の育 てる道徳の授業	<ul> <li>○人権作文</li> <li>・人権作文を通して 人権について考える</li> <li>○情報リテラシー 講演会</li> <li>・ネット社会の危険や LINEの適正な使用</li> <li>① 1 学期の評価と 課題</li> </ul>	○教職員の研修 ・人権意識向上を目指して ○いじめ・暴力追放市民大会 ・いじめや暴力を重大な人権侵害と捉えその防止をめざす意欲や態度を培う	<ul><li>体育祭の取組</li><li>・体育祭の取組を通して達成感や自己有用感を体験する</li><li>教育相談</li><li>・いじめや人権意識について調査</li><li>・ふれあいウィーク(教育相談週間)</li></ul>
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	<ul><li>○人権教育実践研究発表会</li><li>・全領域における人権教育の推進</li><li>・保護者や地域と連携した人権教育のあり方</li></ul>	<ul><li>○教育相談</li><li>・いじめや人権意識について調査</li><li>・ふれあいウィーク</li><li>○文化祭の取組</li><li>・文化祭の取組を通して連帯感を深める</li></ul>	○講演会 ・人権教育に関する 内容 ○ 2 学期の評価と 課題	○震災祈念行事 ・命の尊さについて 考える ○防災教育 ・災害から命を守る 生き方を考える	<ul><li>○教育相談</li><li>・いじめや人権意識について調査</li><li>・ふれあいウィーク(教育相談週間)</li></ul>	<ul><li>○学習環境、生活環境に目を向ける・全教室の学習環境の見直し</li><li>○年間の評価と課題</li></ul>

	<b>小松甲五小松果中子校</b>					
重点項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
<b>里 点 頃</b> 日 3 自主自立の精神の育成 〜気づき・考え・行動する 「若木の精神」の実践〜	○生徒会対面式・ オリエンテーション ・生徒会役員が中心となり、学校生活や生徒会組織・役割等を新入生にわかりやすく説明する。また、全校生徒に対して「いじめ・暴力追放宣言」を提言する。 ○歓迎遠足 ・生徒会役員が全校生徒の「和(輪)」に繋げることを目標に企画・運営・評価する。、新入生の不安を和らげる機会とする。	○生徒総会 ・生徒会の1年間の目標と 予定を報告し、全校生徒に 協力を求め、一人ひとりの 力(繋がる力)の大切さを 認識させる機会とする。	○大縄大会 ・『優勝よりも価値の あるもの』を全校生徒 で共通理解し、大縄大 会を成功させ、学級・ 学年・全校が繋がる機 会とする。	○総体、コンクール壮行会 ・部活動部長会を中心に企画・運営し、各部活動 内の絆を強化するとえて中間を応援しようとする心を育む。 ○1学期終業式 ・生徒会役員か終業式 ・生徒会役員の評価と反省を行い、全校生徒と教職員とともに2学期の活動 に繋げる。	○生徒会ボランティア活動 ・全校生で愛校心を育むとともに、地域の一員であることを自覚する。 学年を超えて一緒に活動するなかで、良き先輩・後輩の関係を築く。	○2学期始業式 ・1学期の反省を基に学 級の課題を明確にし、担 任の思いを熱く語ることで、生徒に安心感を与 え、意欲を高める。 ○体育祭 ・体育祭における『本 当の勝利』とは何かを 全校生徒で共通理解し たうえで、誇りとなる 体育祭にする。
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	○トライやる・ウィーク ・生徒集会で2学年学年委員会より、『トライやる・ウィーク』の報告を受け、全校生徒で『人と人との繋がりの大切さ』を考える。	○合唱コンケール・文化祭 ・学級・学年での繋が りを強化し、合唱コン クールを成功させる。 また、テーマに沿った 展示ステージ発表を学 級・学年全員で考え、 仲間同士で感動を分か ち合う。	○生徒会ボランティア活動 ・3世代交流餅つきに参加し、地域の一員高齢者の方に対する思いやりの心を培う。 ○2学期終業式 ・生徒会役員から1学期の評価と反省を行い、全校生徒と教職員ともに3学期の活動に繋げる。	○3学期始業式 ・1・2学期を振り返り学級の課題を明確にし、担任の思いを熱く語ることで、生徒に安心感を与え、意欲を高める。 ○震災追悼行事 ・道徳教材を紹介し、被災者の家族の思いを考え、『家族・仲間』の大切さを認識する。	○生徒会選挙 ・生徒会役員としての 思いを述べることで、 一人ひとりの思いやり や協力が『あったかい ・やさしい集団』形成 には必要不可欠である ことを再認識し、新生 徒会も頑張っていこう とする意欲を高める。	○生徒総会 ・1年間の生徒会活動の評価と反省を行い、来年度の活動へ繋げていく。 ○卒業式 ・3年生の代表生徒が卒業式に向けての思いを生徒集会で述べることで、全校生徒で卒業式を感動のある式にしようとする意欲を高める。

					MARCH TO MOVE I	• 124
重点項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
4 学校全体で取り組む 生徒指導 〜開発的生徒指導の 推進〜	○職員会議 ・生徒指導基本方針について協議し、共通理解を図る。・情報交換及び課題(問題)への対応策を検討。・事例研修 ○校内生徒指導委員会(随時)・課題への解決策を検討。・生徒指導上の重要事項について協議 ○生徒指導連絡会(毎週)・各学年の生徒の様子について情報交換	<ul><li>○職員会議</li><li>・連休中の生活</li><li>・修学旅行</li><li>・野外活動</li><li>○校内生徒指導委員会(随時)</li><li>○生徒指導連絡会(毎週)</li></ul>	○職員会議 ・梅雨時期の過ごし方 ○教育相談 ・いじめや人権意識 について調査 ・ふれあいウィーク (教育相談週間) ○校内生徒時 員会(随り) ○生徒指	○職員会議 ・夏季休業中の生活 ・1学期の評価と課題 ・市民の夕べ ・地区行事への参加 ○校内生徒指導 員会(随時) ○生徒指導連絡会 (毎週)	○校内生徒指導委員会(随時) ・2学期に向けて、活動方針案の検討 ○生徒指導連絡会 (前・後期) ・夏季休業中の生徒の 様子について、情報交 換及び問題への対応等	○職員会議 ・2学期の活動方針について協議し、共通理解を図る。・体育祭に向けて ○教育相談・いいで、教育相談・かいで、教育相談のでは、教育を表にのいて、教育を表にのいた。教育を表に、教育を表に、教生、といいので、教生、といいので、教生、といいので、教生、といいので、教生、といいので、教生、といいので、教生、といいので、教生、は、教生、は、教生、は、教生、は、教生、は、教生、は、教生、は、教生、
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	<ul><li>○職員会議</li><li>・トライやるウイーク</li><li>・秋祭りへの参加</li><li>○校内生徒指導委員会(随時)</li><li>○生徒指導連絡会(毎週)</li></ul>	○職員会議 ・文化祭に向けて ○校内生徒指導委員会(随時) ○生徒指導連絡会 (毎週)	○職員会議 ・冬季休業中の生活 ・2学期の評価と課題 ○校内生徒指導委員会(随時) ○生徒指導連絡会 (毎週)	○職員会議 ・2学期の活動方針に ついて協議し、共通 理解を図る。 ○校内生徒指導委員会(随時) ○生徒指導連絡会 (毎週)	○職員会議 ・寒冷期の過ごし方 ○教育相談 ・いじめや人権意識 について調査 ・ふれあいウィーク ○校内生徒指導委 員会(随時) ○生徒指導連絡会 (毎週)	○職員会議 ・卒業式に向けて ・年間の評価と課題 ○校内生徒指導委員会(随時) ○生徒指導連絡会 (毎週)

重点項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
5 生徒が主体的に取り組む仲間づくりの実践~いじめ・暴力を防止する生徒会活動の推進~	○学年委員会 ・学級の現状把握と評価を行い、今後の課題 と対策を検討する。 ○生徒会対面式・ オリエンテーション ・生徒会として『いじめ・暴力追放宣言』を行い、全校生徒で憲章や努力 項目を共通理解する。 ○『仲間との絆を深める』 キャンペーン ・仲間の大切さを考え、生徒集会で学級目標を紹介し、全校生徒があったかい雰囲気で歓迎遠足を成功させる。	○学年委員会 ○生徒総会 ・生徒会として『いじ め暴力追放宣言』再度 行い、全校生徒で憲章 や努力項目を再確認す る。	○学年委員会 ○『仲間との絆を 深める』キャン ペーン ・大縄大会で『優勝よ りも価値のあるもの』 を全校生徒で共通理解 し、大縄大会を成功さ せる。	○学年委員会 ○総体、コンクール壮行会 ・各部活動の総体に向けての決意を述べ、学年を超えて仲間との絆を深めたうえで、総体コンクールに挑む。	○いじめ暴力追放市民大会 ・いじめ暴力追放への取組の交流を図る。 ○ボランティア活動 ・全校生で愛校心を育むとともに、地域の一員であることを自覚する。	○学年委員会 ○『仲間』まれる。 ※一次のでは、一次では、一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	○学年委員会 ・年度後半に向け、案 心して生活できる学校 づくりへの意欲を高め る。	○学年委員会 ○『仲間との絆を 深める』キャン ペーン ・道徳教材を紹介し、学 級・学年での繋がりを 強化し、合唱コンクー ルを成功させる。また、 テーマに沿きると表示・ ステージ発表を学級・ 学年全員で考え、仲間 同士で感動を分かち合 う。	○学年委員会 ・2学期の評価と課題	○学年委員会 ○震災追悼行事 ・被災者の家族の思い を探り、『家族・仲間』の 大切さを再認識する。	○学年委員会 ○生徒会選挙 ・生徒会選挙前に生徒会 役員としての思いを述べ ることで、一人ひとりの 思いやりや協力が『あっ たかい・やさしい集団』 形成には必要不可欠であ ることを再認識し、新生 徒会も頑張っていこうと する意欲を高める。	○学年委員会 ○生徒総会 ・1年間の『いじめ・暴力 追放』に関する評価と反 省を行い、来年度の活動 の参考とする。 ○『東中生徒会を 考える会』 ・新生徒会としてを行い、 『若木の精神』(気づき・ 考え・行動する)の大切 さを確認する。

	<b>办福中亚办福术中于权</b>					
重点項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
6 教師力向上をめざす 職員研修 ~教育のプロとして 自己変革ができる教師~	○職員会議 ・年度始めに生徒指導における「いじめ・暴力」について、指導方針及び対応・対策を協議 ○研究推進体制の確立・研究テーマ、研究組織の確立	<ul><li>○研修会</li><li>・校外における「いじめ」等の生徒指導関係に関する研修会への積極的な参加の推進</li><li>○各部会の年間活動計画の作成</li><li>・人権教育実践研究への取り組み</li></ul>	○講師招聘道徳研 究授業 ・思いやりの心を育て る授業のあり方	○1学期の反省 ・各部会で1学期の成果と課題を検討 ○教育講演会 ・保護者、教職員参加のネットリテラシーに関する教育講演会の実施	○夏季研修会 ・教職員参加の人権教育に 関する夏季研修会の実施	<ul><li>○講師招聘研修会</li><li>・道徳資料の効果的な活用について</li></ul>
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	○人権教育実践研 究発表会 ・公開授業 ・他校の研究会参加	○校内研修会 ・学習評価のあり方 ○小中の連携 ・互いの授業を参観	○2学期の反省 ・各部会で2学期の成 果と課題を検討	○小中の連携 ・互いの授業を参観	<ul><li>○校内研修会</li><li>・学校評価の分析により本年度の成果と課題を考える。</li></ul>	○年間の反省 ・各部会で1年間の成 果と課題を検討
フリカカも登録されたの	4月	5月	6月	7月	8月	9月
7 開かれた学校づくりの 推進 ~保護者・地域と連携した 教育活動の展開~	<ul><li>○職員会議</li><li>・年度始めに、地域との連携について、基本方針、活動内容、等全教職員で共通理解を図る</li></ul>	<ul><li>○人権合い言葉</li><li>・「あいさつの声が響く街・思いやりの心があふれる街」の横断幕、幟旗の設置</li><li>○ペーロン祭</li><li>・PTAと地区育成委員による街頭補導</li></ul>	<ul><li>○学校評議員会</li><li>○PTAおはよう</li><li>当番(3年生)</li><li>・保護者による学校・校区2カ所</li><li>○PTAバザー</li><li>・地域にチラシ配布</li></ul>	○巡回活動 ・PTAと地区育成委員による市内の夜間巡回活動 ○教育講演会 ・「インターネット、携帯等の利用」	○巡回活動 ・PTAと地区育成委員による市内の夜間巡回活動 ○教育講演会 ・教職員、保護者、地域の方々を対象とする講演会	<ul><li>○体育祭</li><li>・PTA種目の実施</li><li>・地域の高齢者を招待</li><li>○敬老会</li><li>・地域の敬老会への参加(音楽部)</li></ul>
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	○ P T A おはよう 当番(2年生) ・保護者による学校・ 校区2カ所 ○ P T A と地区育 成委員による校 区の神社の秋祭 り街頭補導	<ul><li>○オープンスクール</li><li>ル</li><li>・合唱コンクール、文化祭を含む5日間実施</li><li>○学校評議員会</li></ul>	○義士祭 ・PTAと地区育成委員による街頭補導 ○三世代餅つき ・地域の三世代餅つきに参加し地域の方と交流する。	<ul><li>○デイサービスセンター訪問・高齢者とふれ合う</li></ul>	<ul> <li>○ P T A おはよう 当番(1年生)</li> <li>・保護者による学校・ 校区2カ所</li> <li>○ 校区内の保育所 幼稚園訪問</li> <li>・手作りおもちゃを使って幼児とふれ合う。</li> </ul>	○1年間の評価と 課題 ○学校評議員会